


<p>学校教育目標 自ら輝け 夢をつかめ ～笑顔・感動 はつらつ植水～</p>	<p>学校だより 瑞穂 </p>	<p>令和8年度6月号 令和8年5月31日 さいたま市立植水中学校 HP <a href="https://uemizu-j.saitama-city.ed.jp">https://uemizu-j.saitama-city.ed.jp</a></p>
-------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

植水中がさらに居心地の良い (well-being) 場所となるように

校長 太田 鋭一

草木の鮮やかな緑が日々濃くなり、初夏の風が心地よい季節になりました。5月16日(土)には、青天にも恵まれ、多くの保護者や来賓の方々、地域の皆様に足を運んでいただき、第46回体育祭を盛大に開催することができました。体育委員や生徒会の生徒達を中心に全生徒が協力して楽しむことができる体育祭にしようと「一致団結」というスローガンを掲げ、競技や運営に取り組みました。当日を迎えるまでの準備や予行で活動する生徒たちは、とてもたくましく、成長を感じさせる場面をたくさん見ることができました。生徒の皆さんは、体育祭という大きな行事への取組をとおして様々な喜びや達成感を感じることができたのではないのでしょうか。ぜひ、これからの日々の教育活動においても、主体者として様々なことに積極的に挑戦して欲しいと思います。

さて、さいたま市では、6月を「いじめ撲滅強化月間」と位置付け、市立全小・中・中等教育・高等・特別支援学校において、いじめの問題について考え、いじめが起きない集団や学校を作ろうとする意識を高め、児童生徒の豊かな人間性や社会性をはぐくむ取組の充実を図るなど、いじめの未然防止に向けた取組を推進しております。いじめは、絶対に許されない行為で、いじめる側が絶対に悪い。いじめの防止に向けた取組を、年間を通して行っておりますが、6月は特に重点を置き、いじめ撲滅に向けた取組を学校挙げて行ってまいります。いじめをなくすためには、どうしたらよいのか話し合い、いじめの問題について考え、いじめが起きない集団や学校を作ろうとする意識を高め、生徒の豊かな人間性や社会性をはぐくむ取組の充実を図るなど、いじめの未然防止に向けた取組を推進してまいります。生徒一人ひとりがもっているそれぞれのよさや可能性を生徒自身に気づかせ、自己理解を深めるとともに、他者とふれあう場や機会を多く設定し、多種多様な考えに触れ、他者理解を深め、自他ともに大切な存在であると実感させる教育活動を実践し、植水中学校の皆にとって、植水中学校がいじめのない、さらに居心地の良い (well-being) 場所となるよう取り組んでまいります。

最後に、5月25日、26日に開催された硬式テニスを皮切りに、令和8年度さいたま市中学校総合体育大会が始まりました。3年生にとっては中学校生活最後の公式大会となります。これまで取り組んできたそれぞれの思いを胸に精一杯プレーすることを期待しております。大会に参加できること、大会を運営してくれる方や応援してくれる方への感謝の気持ちを忘れずに、植水中学校の代表として一生懸命頑張ってきてください。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ応援よろしくお願いたします。